

SIG on Phonetics & 通訳翻訳研究所  
《特別ワークショップ》  
「目で見る」音声研究——英語/r/の姿に迫る

愛知県立大学「通訳翻訳研究所」は現在3つの特別プロジェクトを実施しています(本研究所年報『ことばの世界』第12号参照のこと)。その一つ「音声理論研究とその通訳養成への応用」の中間報告を兼ねて、外国語学部 SIG on Phonetics との共同開催で《特別ワークショップ》を開催します。英語の音声に興味のある方はぜひご参加ください。

令和2年11月5日 研究所長 大森裕實

【講演要旨】

伝統的に「流音」と分類される英語子音/r/は、英語子音の中でも調音法が複雑で、その発音に様々なバリエーションが存在します。その発音の複雑さ・多様さから、我々のような第二言語(外国語)としての英語学習者はもちろんのこと、母語獲得においても、その獲得/習得には時間がかかるといわれています。本ワークショップでは、そのような英語子音/r/について、過去の文献や映像資料等をもとに様々な角度から考察し、その本質に迫っていきます。また、最新の音声学研究の手法を用い、R音の正しい発音方法やコツについて、視覚的に紹介します。

日時 令和2年11月26日(木) 13:00~14:30  
(講義70分+Q&A's / Free Talk 20分)



会場 オンライン開催 (TEAMS または ZOOM)

内容 ワークショップ “「目で見る」音声研究——英語/r/の姿に迫る”  
※本研究所特別プロジェクト「音声理論研究とその通訳養成への応用」中間報告

講師 長峯 貴幸 (愛知県立大学・愛知教育大学兼任講師/本研究所客員共同研究員)  
愛知教育大学教育学部卒業、英国ロンドン大学(UCL)言語学修士課程修了  
愛知県立大学では English Phonetics を担当 (非常勤講師)  
司会 大森裕實 (英米学科教授)

対象 外国語学部 English Phonetics 及び研究概論(英語学)履修生  
その他、興味のある方はご自由にご参加ください(一般参加可)

参加 参加費無料、事前予約要(定員200名)  
申込 ※本研究所活動の詳細については、愛知県立大学 HP ポータルサイト  
<http://www.aichi-pu.ac.jp> から本研究所ウェブでご確認ください。



主催 愛知県立大学 SIG on Phonetics  
共催 愛知県立大学 通訳翻訳研究所

お問合せは E-mail で通訳翻訳研究所 (IITsince2016@for.aichi-pu.ac.jp) まで  
TEL: 0561-76-8824 (学務課 [研究所担当] 北野)  
FAX: 0561-64-1107 (文系教員センター共用)